

解答 (例)



それぞれの輸送手段について、その特徴や運ぶことが得意な貨物(荷物)についてまとめてみましょう。

それぞれの輸送手段の強みを活かして、みんなで連携しながらいろいろな貨物を運んでいるんだ。



船 (海上輸送)



川崎汽船



飛行機 (航空輸送)



日本貨物航空



貨物列車(貨物鉄道輸送)



日本貨物鉄道



トラック輸送



写真AC

輸送の特徴

形に特徴はあるのかな？
運べる量やスピードは？
どんな貨物(荷物)を運ぶことが得意かな？
どこで貨物を積みおろすのかな？



- いろいろな種類の船がある。
- 貨物の種類によって、船の形や仕組みがことなる。
- 大量の貨物を一度に運ぶことができる。
- 輸送料金が安い。
- 日本から外国へ、外国から日本へ貨物を運ぶときに、ほぼ100% (99.6%)船が使われている。
- 食料や原油、天然ガスなどのエネルギー資源、鉄鉱石などの工業原料の輸入が得意。
- 自動車など工業製品の輸出が得意。
- 全国に貨物の積みおろしをするための港がある。

など

- 窓がない貨物輸送専用の飛行機がある。
- 輸送時間が短い。
- 急を要する国際輸送に対応できる。
- セキュリティが高いため、安全に貨物を運ぶことができる。
- 緊急性が高い災害時の救援物資や医薬品などを運ぶことが得意。
- 競走馬や美術品など特殊な取り扱いが必要なものを運ぶことが得意。
- 旅客ターミナルから少し離れたところに、「上屋(かみや)」と呼ばれる貨物を積みおろす場所がある。

など

- 貨物列車は、機関車が貨物を積んだコンテナを乗せた貨車を引いている。
- 運転士1人で、最大で10トントラック65台分の貨物を運ぶことができる。
- 遠く離れた場所へ貨物を届けることが得意。
- 交通渋滞がなく時間に正確。
- 地球温暖化の原因になる二酸化炭素の排出量が他の輸送手段に比べて一番少ない。(環境に優しい)
- ガソリンやセメントなどを一度に大量に専用の貨車で運ぶことができる。
- 全国各地に約140か所の貨物を積みおろすための貨物駅がある。

など

- 運ぶ貨物量にあわせて大型・中型・小型のトラックがある。
- 特種な形をしたトラック、トレーラーがある。
- ナンバープレートが緑と白に色分けされている。
- 道さえあればどこへでも貨物を届けることができ便利。
- お客さんの希望の時間に貨物を届けることができる。
- 直接、産地から採れたてのものを運ぶことができるので、新鮮な野菜や果物、肉や魚などを運ぶことが得意。

など